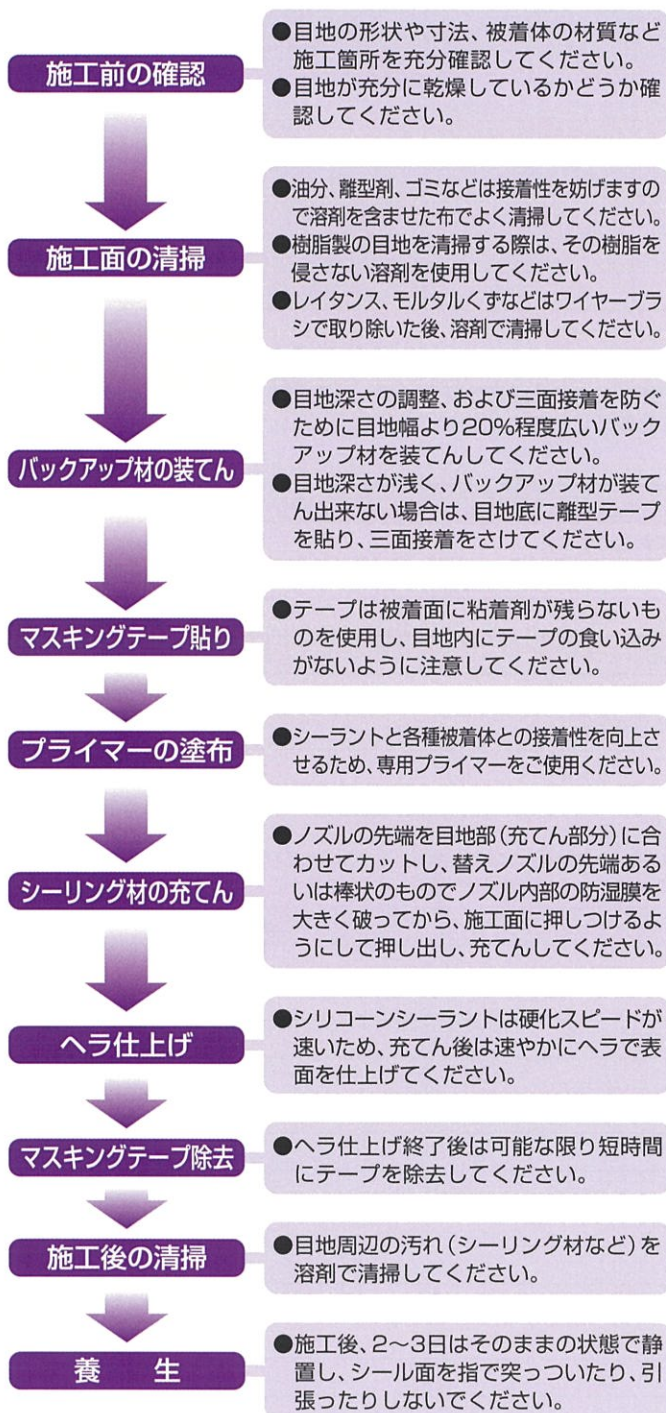


施工方法及び手順



●目地の形状や寸法、被着体の材質など施工箇所を充分確認してください。
●目地が十分に乾燥しているかどうか確認してください。

●油分、離型剤、ゴミなどは接着性を妨げますので溶剤を含ませた布でよく清掃してください。
●樹脂製の目地を清掃する際は、その樹脂を侵さない溶剤を使用してください。
●レイタンス、モルタルくずなどはワイヤブラシで取り除いた後、溶剤で清掃してください。

●目地深さの調整、および三面接着を防ぐために目地幅より20%程度広いバックアップ材を装てんしてください。
●目地深さが浅く、バックアップ材が装てん出来ない場合は、目地底に離型テープを貼り、三面接着をさせてください。

●テープは被着面に粘着剤が残らないものを使用し、目地内にテープの食い込みがないように注意してください。

●シーラントと各種被着体との接着性を向上させるため、専用プライマーをご使用ください。

●ノズルの先端を目地部(充てん部分)に合わせてカットし、替えノズルの先端あるいは棒状のものでノズル内部の防湿膜を大きく破ってから、施工面に押しつけるようにして押し出し、充てんしてください。

●シリコンシーラントは硬化スピードが速いため、充てん後は速やかにヘラで表面を仕上げてください。

●ヘラ仕上げ終了後は可能な限り短時間にテープを除去してください。

●目地周辺の汚れ(シーリング材など)を溶剤で清掃してください。

●施工後、2～3日はそのままの状態ですべて養生し、シール面を指で突っついたり、引張ったりしないでください。

各種注意事項

〈取り扱い上の注意〉

- ①直接皮ふに触れないよう注意し、皮ふに付いたときはすぐにウエスなどでふき取った後、石鹸などでよく洗い落としてください。
- ②誤って目に入れたときは、すぐに医師の手当を受けてください。
- ③コンタクトレンズ着用者は、未硬化の本品を誤って目に入れた場合、コンタクトレンズに固着することがありますので充分注意してください。
- ④子供の手の届かない一定の場所に保管してください。
- ⑤石材、タイル、ホーロー、塗装パネルなどの外壁目地に使用すると、目地周辺が汚れることがあります。
- ⑥本品は、硬化中にメチルエチルケトオキシム(MEKO)を発生します。MEKOを長期間、大量に吸入させる動物実験では、一部に障害が見られます。長時間大量に吸入すると健康を害する恐れがあるので、使用時及び施工後硬化完了まで充分な換気を行ってください。車中など、換気の不十分な場所に長時間放置しないでください。
- ⑦SSG構法用には使用しないでください。
- ⑧エアガン使用の場合 0.3MPa(3.0kgf/cm²)以下でご使用ください。
※本来のシーリング用途以外には使用しないでください。

〈保管上の注意〉

直射日光を避け、湿気の少ない涼しい場所に保管してください。

〈廃棄物の処理方法〉

中身を完全に使い切ってから都道府県条例に基づいて処理してください。

〈ご使用上の注意〉

- ①接着しない材料もあるので事前に必ず確認してください。
- ②一部の合成ゴム(EPDM・クロロプレンゴム)と接触するとシーリング材が変色することがあるのでご注意ください。
- ③硬化途中の本シーリング材に脱アルコール形のシリコン樹脂系シーリング材を打ち継ぐと変色することがあるのでご注意ください。
- ④大理石・御影石等の石材、ポリカーボネート、アクリルには使用できません。
- ⑤塗料はのりません。
- ⑥飼育水槽には使用できません。
- ⑦車両ガラス廻りには使用しないでください。雨で視界が悪くなり危険です。
- ⑧紫外線の当たる場所では黄変する場合があります。

■有効期間 12ヶ月(5～35℃)

■容量規格 330ml カートリッジ入り

■荷 姿 10本入り/箱×2箱

ご注意 ※本品、本カタログに記載の仕様及び外観は改良のため、お客様に予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。
※本品、本カタログに記載のデータや各種事項は当社の信頼する代表的な実験値や調査によるもので、保証値ではありません。※本品は一般建築用途向けであり工業製品の製造または輸出に必要なデータは取得しておりませんので予めご了承ください。※子供の手の届かない場所に保管し、いたずらをしない様注意してください。※直射日光を避け湿気の少ない冷暗所で保管してください。※開封後はシーリング材が固化しますので、速やかに使い切ってください。※使用後は自治体の定める方法に従い、燃えないゴミとして捨ててください。※詳細な内容が必要な場合は安全データシート(SDS)をご参照ください(ホームページからダウンロードできます www.cemedine.co.jp/)。

●お求めは●

セメダイン株式会社

東京事業所 〒141-8620 東京都品川区大崎1-11-2 ☎(03)6421-7275
ゲートシティ大崎イーストタワー
大阪事業所 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-16-10 ☎(06)4964-5330
名古屋事業所 〒460-0008 名古屋市中区栄2-3-1 ☎(052)218-5316
札幌営業所 ☎(011)271-4929 仙台営業所 ☎(022)287-3611
福岡営業所 ☎(092)432-7520

接着技術相談センター

☎0120-58-4929 (10:00～12:00 土曜・休日を除く)

8060プロ・8070プロ(428)23G-2PC

本カタログの記載内容は2023年12月現在のものです。

TECHNICAL SHEET



CEMEDINE

JSIA F☆☆☆☆



TC 03 08 051
JIS A 5758
G-20LM-9030G(SR-1)
G-30SLM-9030G(SR-1)



シリコンシーラント

8060プロ・8070プロ

セメダインシリコンシーラントは常温で固まるシリコンゴムを主成分とする一成分形の弾性シーリング材です。施工時はペースト状ですが、空気中の湿気に触れると弾性体に硬化し、接着・シーリング効果を発揮します。

主な用途

8060プロ

●建築汎用シーリング材です。ガラス回りのシール及び補修をはじめ、各種シール・充てん用途にご使用いただけます。

8070プロ

●8060プロの姉妹品。防かびタイプのシリコンシーリング材で、浴室、洗面化粧台、キッチン回りなどの室内目地部の防水シールに適します。

特 性

1. 抜群の耐候性、耐水性

耐候性、耐熱性、耐寒性、耐水性に優れ、太陽光・オゾン・風雪・海水や温度変化による影響を受けにくい。

2. 優れた作業性

一成分形でカートリッジから押し出しやすく、垂れが少ないため施工が容易です。一般に5℃～35℃の範囲で作業ができます。

3. JIS A5758 G-20LM G-30SLM(SR-1-9030G)規格に適合(8060プロ・8070プロ) JSIA F☆☆☆☆基準適合(8060プロ・8070プロ)

4. 豊富なカラー

光沢のある色調で、広いカラーバリエーションがあります(8060プロ・8070プロ)。

■ カラー (標準色)

カラー	クリア	ホワイト	アイボリー	ニューアイボリー	グレー	ニューグレー
色 調						
8060プロ	○	○	○	○	○	○
8070プロ	○	○	○	—	○	○

カラー	アルミ	ライトブロンズ	アンバー	ダークブラウン	ブラック
色 調					
8060プロ	○	○	○	○	○
8070プロ	○	—	○	○	○

※印刷のため実際の色調とは異なります。目安としてご利用下さい。

■ かび抵抗試験（8070プロ）

JIS Z2911-2010「カビ抵抗性試験方法」 附属書A(規定)プラスチック製品の試験方法A(29℃±1℃培養)

表1. 試験結果

検 体	かび抵抗性			
	1週間後	2週間後	3週間後	4週間後
非防カビ性 シリコーン	0	0	0～1	0～1
8070プロ	0	0	0	0

表2. 評価基準

菌糸の発育評価	かび 発育状態
肉眼及び顕微鏡下でカビの発育は認められない	0
肉眼ではカビの発育は認められないが、顕微鏡下では明らかに確認できる	1
肉眼でカビの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%未満	2
肉眼でカビの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%以上～50%未満	3
菌糸はよく発育し、発育部分の面積は試料の全面積の50%以上	4
菌糸の発育は激しく、試料全面積を覆っている	5

■ JIS A 5758試験 (G-20LM-9030G、及びG-30SLM-9030G) 〈8060プロ・8070プロ共通〉

試 験 項 目		規 格 値		試験値	判 定	
		20LM	30SLM		20LM	30SLM
スランブ(縦、横)[mm]	5℃	3以下		0	○	○
	50℃	3以下		0	○	○
弾性復元性[%]		60以上	—	86	○	
弾性復元性[%]せん断方向30%		—	60以上	78		○
引張特性(60%M)[N/mm ²]	23℃	0.4以下		0.2	○	○
	-20℃	0.6以下		0.4	○	○
定伸長下での接着性 60%	23℃	破壊のないこと	—	破壊なし	○	
	-20℃			破壊なし	○	
定伸長下での接着性 せん断方向30%	23℃	—	破壊のないこと	破壊なし		○
	-20℃			破壊なし		○
圧縮加熱・引張冷却後の接着性 ±20%		破壊のないこと	—	破壊なし	○	
圧縮加熱・引張冷却後の接着性 せん断方向±30%		—	破壊のないこと	破壊なし		○
ガラス越しの人工光暴露後の接着性 60%		破壊のないこと	—	破壊なし	○	
ガラス越しの人工光暴露後の接着性 せん断方向30%		—	破壊のないこと	破壊なし		○
水浸漬後の定伸長下での接着性 60%		破壊のないこと	—	破壊なし	○	
水浸漬後の定伸長下での接着性 せん断方向30%		—	破壊のないこと	破壊なし		○
体積損失[%]		10以下		4.5	○	○
耐久性(区分 9030G)		明確な異常のないこと		異常なし	○	○

※被着体/ガラス：プライマー/プライマー-D3

■ 各種被着体への接着性 〈8060プロ・8070プロ共通〉

被着体×プライマー	条 件	50%引張応力 [N/mm ²]	最大引張応力 [N/mm ²]	最大荷重時の伸び [%]	破壊状態
アルミニウム×D3	初 期	0.27	0.57	247	CF
	水浸漬後	0.26	0.49	228	CF
	加熱後	0.27	0.50	237	CF
モルタル×B	初 期	0.26	0.67	314	CF
	水浸漬後	0.25	0.62	306	CF
	加熱後	0.27	0.65	309	CF
ガラス×D3	初 期	0.27	0.57	263	CF
	水浸漬後	0.26	0.54	260	CF
	加熱後	0.28	0.61	274	CF
	促進暴露後	0.28	0.54	247	CF

破壊状態：CF；シーリング材の凝集破壊

■ 使用量の目安

1. カートリッジ(330ml)1本あたりの施工メートル(m)数

目地幅(mm) 目地深さ(mm)	5	6	8	10	12
5	10.7	8.9			
6	8.9	7.4	5.6		
8	6.7	5.6	4.2	3.3	
10		4.4	3.3	2.7	2.2
12			2.8	2.2	1.9
15				1.8	1.5

※ロス率 約20%

■ プライマー

8060プロ、8070プロと各種被着体との接着性を向上させるため被着体に応じて最適のプライマーをご使用ください。プライマーには表1.に示す品種があります。またプライマーの選択にあたっては表2.を参照にしてください。

表1. プライマーの品種と代表特性一覧表(出荷規格ではありません)

項 目	単 位	プライマー-B (品番:SR-083)	プライマー-D3 (品番:SR-253)
外 観	—	淡黄色透明液体	透明液体
粘度(25℃)	mPa・s	80	5
固形分	%	40	5
乾燥時間	分	60以上(25℃)	30以上(23℃)
溶 剤	—	キシレン、シクロヘキサノン	n-ヘキサン、イソプロピルアルコール
比 重	—	0.97	0.69
標準塗布量	—	100g/m ²	38g/m ²

注)特殊な被着体あるいは材質が不明の被着体については、その都度実際の被着体と同一の試験片による接着性の確認テストを行うことをおすすめします。

表2. 各種被着材に対するプライマーの選定表 ※被着材のメーカー、品種などによって配合、製造法、表面仕上げが異なる材質に対しては、下記表が必ずしもあてはまらないことがありますので、あらかじめ接着性テストを行うことをおすすめします。

被 着 材		適用プライマー
ガラス質類	フロートガラス	D3
	タイル(表)	D3
金 属 類	硫酸アルマイトアルミA1100	D3 ※1
	ステンレス	D3 ※1
	鉄	D3 ※1
	ガルバリウム鋼板	D3 ※1
塗 装 類	ポリエステル塗装鋼板	D3 ※1
	フッ素樹脂塗装鋼板	D3 ※1
	硬質塩ビ	D3 ※2
プラスチック類	FRP	D3 ※2
	ラワン	B
多 孔 質 類	コンクリート	B
	モルタル	B
	スレート	B
	ALC	B
	タイル(裏)	B

※1 溶剤による洗浄の前に、ナイロンたわしなどで表面を清掃してください。

※2 清掃溶剤で被着材が溶ける場合がありますので、目立たない箇所です事前にテストしてください。また、プライマーの溶剤でも被着材が溶けることがあります。それによって接着性が低下することはありませんが、塗布方法や塗布量など事前にテストしてください。

■ 使用上の注意

- プライマーは空気中の湿気あるいは高温に対して容易に反応します。密栓して冷暗所に保管してください。開封したまま放置すると湿気と反応し、白色沈殿が生じたり、溶剤が揮発したりしてプライマーの効力を失いますので、使用時以外は密栓してください。
- プライマーは引火性溶剤を多量に含んでいます。火気には充分ご注意ください。
- プライマーからは乾燥時に有機溶剤が揮発します。換気の不十分な場所では、目鼻を刺激したり、吸い込みによる障害が起こる恐れがあります。充分に換気された場所でご使用ください。
- 皮膚に付着したときは、すぐに拭き取り、水、石鹸で洗い流してください。
- 目に入った場合は直ちに流水で(15分以上)洗い流し医師の診察を受けてください。
- シーラント硬化途上の副生成物により表面が腐食することがありますので、事前テストが必要です。